



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月2日

上場会社名 ユニー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 8270 URL http://www.uny.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前村 哲路  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 専務執行 (氏名)越田 次郎 (TEL)0587(24)8066  
 役員 経理財務部担当  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月4日 配当支払開始予定日 平成24年11月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績 (平成24年2月21日～平成24年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	513,224	△4.5	20,792	△10.7	20,177	△10.7	26,066	—
24年2月期第2四半期	537,276	△2.4	23,286	41.3	22,585	46.9	2,203	△31.3

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期 26,764百万円 (—%) 24年2月期第2四半期 2,274百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	130 22	—
24年2月期第2四半期	11 15	—

(注) 営業収益は、連結損益計算書の「売上高」と「営業収入」を合計して記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	840,977	307,863	34.6
24年2月期	964,594	347,499	25.2

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 291,095百万円 24年2月期 242,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	9 00	—	10 00	19 00
25年2月期	—	11 00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	11 00	22 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想 (平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,036,600	△3.9	39,000	△11.4	37,400	△11.8	35,800	330.1	165 24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有

新規一社(社名)、除外1社(社名)株式会社鈴丹

(注)詳細は、4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)」をご覧ください。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	234,100,821株	24年2月期	198,565,821株
25年2月期2Q	1,041,245株	24年2月期	1,019,378株
25年2月期2Q	200,167,208株	24年2月期2Q	197,551,429株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 決算参考資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、一部に緩やかな景気回復の兆しがみられたものの、欧州の財政危機を背景とした欧米経済の先行きへの懸念や円高の長期化などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する小売業界におきましても、低価格・節約志向の継続、同業他社や他業態との競争の激化など、引き続き厳しい状況が続きました。

このような経済状況の中、当社は、本年2月の当社取締役会において、連結子会社である(株)サークルKサンクスの公開買付けによる完全子会社化、ならびにユニーグループの持株会社体制への移行を決議いたしました。来期からは純粋持株会社「ユニーグループ・ホールディングス(株)」の下、各事業会社が連携し、商品開発・物流機能・販促活動等の各分野におけるグループシナジーの最大化を推進してまいります。その準備として、この8月21日付でユニー(株)に「グループ商品企画部」「グループ物流部」「グループIT販促部」を設立しております。ユニーグループは、今後とも今まで以上に人材・資金等経営資源の最適配分を図るとともに、海外出店・M&A・新規事業開発などのグループ戦略を明らかにし、企業価値の益々の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当第2四半期のグループ連結業績は、営業収益5,132億24百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益207億92百万円(前年同期比10.7%減)、経常利益201億77百万円(前年同期比10.7%減)となりました。特別利益として(株)サークルKサンクスの公開買付けによる負ののれん発生益164億71百万円を計上したこと等により四半期純利益は260億66百万円(前年同期比1,082.9%増)となりました。

## (セグメント別の業績の動向)

第1四半期から「コンビニエンスストア」セグメントに含めていた(株)99イチバが当社の完全子会社化に伴い「狭商圏小型スーパーマーケット」に業態変更したことにより、「総合小売業」セグメントに含めております。なお、前年同期比は前年同期を変更後の区分に組み替えた上で算出しております。

## &lt;総合小売業&gt;

総合小売業は営業収益3,888億29百万円(前年同期比2.6%減)、営業利益69億70百万円(前年同期比17.0%減)となりました。

ユニー(株)においては、「GMS事業の改革」「グループシナジー」「海外出店」「ITビジネス」「店舗開発戦略」「既存事業部」「エコ・ファーストの約束」の7つの基本戦略を掲げ、社会貢献と成長戦略、収益力向上を目指しております。「GMS事業の改革」では、「マーチャндаイジング改革」「現場主義」「ローコスト経営」を徹底し、改善活動・VP(ビジュアルプレゼンテーション)・レベルアップ・環境マネジメントの4つの運動を着実に継続しております。(株)99イチバの完全子会社化では、狭商圏小型スーパーマーケット「ミニピアゴ」の展開により、都市部を中心としたマーケット対応を実施しております。

また、昭和58年に「APITA」という名称を初めて使用してから、今年でアピタ誕生30周年を迎えます。「おしゃれ・新しさ・楽しさ」をキーワードにアピタは今後も進化していきます。3月より30周年の感謝の気持ちを込めて、「アピタ誕生30周年企画」として、記念企画やプレゼント企画など、さまざまな営業活動を実施しております。

しかしながら、住居関連及び食品部門における前年の震災による売上高拡大の反動や天候不順により、既設店売上高は前年同期比3.4%減(衣料1.7%減、住居関連5.6%減、食品3.1%減)となりました。

当セグメントの営業費用は、「ローコスト経営」の継続による人件費や賃借料の減少などにより、3,818億58百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

ユニー(株)の当四半期末店舗数は出店1店舗、閉店2店舗により226店舗、ユニー香港は3店舗、(株)99イチバは出店2店舗、閉店1店舗により64店舗となりました。

## &lt;コンビニエンスストア&gt;

コンビニエンスストアは営業収益811億38百万円(前年同期比13.1%減)、営業利益114億78百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

(株)サークルKサンクスにおいては、当期の経営方針である「改革への行動」のもと、お客様ニーズの変化に対応した「新しいコンビニエンスストア」作りに取り組んだほか、「加盟店の利益の向上」を実現するための施策を実施しました。しかしながら、政策的に自営店の削減を進めた結果、自営店売上高が減少したことにより営業収益は減少しました。営業費用は、自営店関連経費等の削減により販売費及び一般管理費が計画を大幅に下回った結果、696億59百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

当四半期末店舗数は出店188店舗、閉店101店舗により5,635店舗となりました。なお、非連結のエリアフランチャイザーを含む合計店舗数は6,265店舗となりました。

## ＜専門店＞

専門店の営業収益は358億35百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益2億76百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

㈱さが美においては、きもの事業において新たな取り組みの優良顧客向けの展示販売会の開催などにより既設店売上高は前年同期比1.8%増と改善しております。ホームファッション事業においては、前年の震災からの復興需要及び節電対応グッズの好調などの反動により日用雑貨の売上が減少しております。その結果、営業収益124億21百万円（前年同期比3.0%減）、営業損失3億6百万円（前年同期は営業損失4億38百万円）となりました。当四半期末店舗数は出店4店舗、閉店5店舗により300店舗となりました。

㈱パレモにおいては、平成24年2月21日付で㈱鈴丹と合併し、両社の資産及びノウハウを共有するなど様々な統合効果を得ることにより、更なる成長を図っております。当第2四半期においては合併後の「事業基盤の整備ならびに増強」に注力することを中心に、「多角化ブランド戦略」を基本に「郊外主力事業の強化」ならびに「都心ブランドの成長拡大」に取り組みました。この結果、既存店売上高は前年同期比3.2%減となりましたが、合併による規模拡大があり、営業収益は208億24百万円（前年同期比46.0%増）、営業利益は5億31百万円（前年同期比2.4%減）となりました。当四半期末店舗数は、期首に㈱鈴丹の店舗232店舗を加え、出店13店舗、閉店32店舗により797店舗となりました。

## ＜金融＞

金融の営業収益は82億93百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益16億79百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

㈱UCSにおいては、カード事業において包括信用購入あっせん（カードショッピング）はポイント換算率のアップや、当社での営業企画拡大により好調に推移しましたが、融資は貸金業法の総量規制により取扱高、残高ともに厳しい状況が継続しております。保険リース事業においては損害保険やアフラック保険ショップの契約数が堅調に推移しております。

当セグメントの営業費用は、適正な与信管理により貸倒関連費用は減少しましたが、包括信用購入あっせん取扱高の好調によるポイント費用の増加や、更新カードの増加に伴う関連費用の増加等により、66億14百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 財政状態の変動状況

当第2四半期末における総資産は8,409億77百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,236億17百万円減少しました。これは主に、現金及び預金、有価証券の減少によるものです。

また有利子負債は、前連結会計年度末に比べて818億23百万円減少し、2,538億80百万円となりました。

純資産の当第2四半期末残高は3,078億63百万円となり、この結果、自己資本比率は34.6%となりました。また、公募及び第三者割当による増資により資本金及び資本剰余金が前連結会計年度末に比べて、それぞれ120億58百万円増加しております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、上半期同様に下半期も競合環境はさらに多岐にわたり厳しさを増すと予想されます。特に総合小売業においてはお客様の消費意欲の低い厳しい環境が続くと思われ、お客様の低価格志向の傾向はさらに強まり、経費削減に努めても非常に苦戦することが予想されます。これらの状況を踏まえ通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

平成25年2月期の連結業績予想数値の修正（平成24年2月21日～平成25年2月20日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,057,000	45,400	42,700	37,500	189 83
今回発表予想 (B)	1,036,600	39,000	37,400	35,800	165 24
増減額 (B-A)	△20,400	△6,400	△5,300	△1,700	
増減率 (%)	△1.9	△14.1	△12.4	△4.5	
(ご参考) 前期実績 (平成24年2月期)	1,079,150	44,001	42,389	8,323	42 14

(参考)

通期個別業績予想は、連結業績と同様の理由により以下のとおり修正いたします。

平成25年2月期の個別業績予想数値の修正（平成24年2月21日～平成25年2月20日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	779,400	18,700	21,600	12,400	62 70
今回発表予想 (B)	768,900	14,200	17,200	9,800	45 18
増減額 (B-A)	△10,500	△4,500	△4,400	△2,600	
増減率 (%)	△1.3	△24.1	△20.4	△21.0	
(ご参考) 前期実績 (平成24年2月期)	788,234	18,209	19,894	5,409	27 35

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社鈴丹は株式会社パレモと合併したため、連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	100,659	14,873
受取手形及び売掛金	62,126	66,902
有価証券	42,008	—
商品	45,801	43,794
短期貸付金	20,474	18,794
繰延税金資産	5,849	4,562
その他	56,486	62,695
貸倒引当金	△3,669	△3,350
流動資産合計	329,737	208,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	208,249	207,055
工具、器具及び備品(純額)	7,517	8,135
土地	195,190	195,539
リース資産(純額)	26,482	28,927
建設仮勘定	1,921	3,730
その他(純額)	3,438	3,616
有形固定資産合計	442,800	447,004
無形固定資産		
のれん	12,783	12,009
その他	20,239	19,236
無形固定資産合計	33,023	31,246
投資その他の資産		
投資有価証券	17,132	17,100
長期貸付金	1,267	1,227
繰延税金資産	17,101	16,764
差入保証金	107,150	103,049
その他	18,334	17,913
貸倒引当金	△1,952	△1,600
投資その他の資産合計	159,033	154,454
固定資産合計	634,857	632,706
資産合計	964,594	840,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	89,187	94,491
短期借入金	5,391	2,313
1年内返済予定の長期借入金	65,908	62,126
コマーシャル・ペーパー	59,500	10,000
未払金	37,699	41,457
未払法人税等	8,848	5,230
繰延税金負債	4	—
役員賞与引当金	150	77
賞与引当金	6,436	3,665
ポイント引当金	1,084	1,856
その他	66,834	62,886
流動負債合計	341,045	284,105
固定負債		
長期借入金	189,309	162,230
リース債務	12,021	13,009
繰延税金負債	699	736
再評価に係る繰延税金負債	74	74
退職給付引当金	1,468	1,385
利息返還損失引当金	2,217	2,090
負ののれん	1,232	841
長期預り保証金	52,807	52,591
資産除去債務	12,983	13,075
その他	3,236	2,976
固定負債合計	276,050	249,009
負債合計	617,095	533,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,129	22,187
資本剰余金	58,824	70,883
利益剰余金	175,220	199,345
自己株式	△1,207	△1,255
株主資本合計	242,967	291,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,823	1,847
繰延ヘッジ損益	81	22
土地再評価差額金	△419	△419
為替換算調整勘定	△1,552	△1,514
その他の包括利益累計額合計	△66	△65
少数株主持分	104,599	16,768
純資産合計	347,499	307,863
負債純資産合計	964,594	840,977



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
売上高	450,964	425,451
売上原価	329,882	311,855
売上総利益	121,081	113,596
営業収入		
不動産収入	20,073	20,500
手数料収入	66,239	67,273
営業収入合計	86,312	87,773
営業総利益	207,394	201,369
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	1,035	1,306
貸倒引当金繰入額	490	122
給料及び手当	51,748	50,304
賞与引当金繰入額	4,740	3,665
退職給付引当金繰入額	2,506	2,465
利息返還損失引当金繰入額	711	632
賃借料	43,312	42,445
減価償却費	14,904	15,242
その他	64,659	64,392
販売費及び一般管理費合計	184,108	180,577
営業利益	23,286	20,792
営業外収益		
受取利息	419	411
受取配当金	256	248
負ののれん償却額	394	398
持分法による投資利益	121	346
受取補償金	162	132
その他	479	587
営業外収益合計	1,834	2,123
営業外費用		
支払利息	2,002	1,876
支払補償費	371	325
その他	160	536
営業外費用合計	2,535	2,738
経常利益	22,585	20,177

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	114	67
貸倒引当金戻入額	188	—
負ののれん発生益	—	16,471
段階取得に係る差益	258	—
その他	148	64
<b>特別利益合計</b>	<b>710</b>	<b>16,602</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	440	790
減損損失	2,670	2,552
災害による損失	2,453	—
投資有価証券評価損	384	345
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,481	—
その他	491	57
<b>特別損失合計</b>	<b>14,921</b>	<b>3,745</b>
税金等調整前四半期純利益	8,374	33,034
法人税、住民税及び事業税	6,132	4,663
法人税等調整額	△1,115	1,580
<b>法人税等合計</b>	<b>5,016</b>	<b>6,243</b>
少数株主損益調整前四半期純利益	3,358	26,791
少数株主利益	1,154	725
<b>四半期純利益</b>	<b>2,203</b>	<b>26,066</b>

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,358	26,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△806	△35
繰延ヘッジ損益	△120	△58
為替換算調整勘定	△127	37
持分法適用会社に対する持分相当額	△28	29
その他の包括利益合計	△1,083	△26
四半期包括利益	2,274	26,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,137	26,068
少数株主に係る四半期包括利益	1,136	696

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年2月21日 至 平成23年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	総合小売業	コンビニエンスストア	専門店	金融	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	393,031	98,556	37,263	6,638	1,787	537,276	-	537,276
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,142	4	-	1,556	7,770	10,474	△10,474	-
計	394,173	98,561	37,263	8,195	9,557	547,751	△10,474	537,276
セグメント利益	8,445	12,478	276	1,849	254	23,305	△18	23,286

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備・清掃・保守業務、リフォーム・リペア事業、不動産事業等を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
 4. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において「コンビニエンスストア」セグメントでは、土地の時価下落が著しい店舗及び閉店が予定されている店舗、営業活動から生じる損益が継続してマイナスである店舗について、2,635百万円の減損損失を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年2月21日 至 平成24年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	総合小売業	コンビニエンスストア	専門店	金融	その他(注1)	合計	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	387,706	81,134	35,830	6,586	1,967	513,224	-	513,224
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,122	3	5	1,707	7,743	10,582	△10,582	-
計	388,829	81,138	35,835	8,293	9,710	523,807	△10,582	513,224
セグメント利益	6,970	11,478	276	1,679	391	20,795	△3	20,792

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備・清掃・保守業務、リフォーム・リペア事業、不動産事業等を含んでおります。  
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。  
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
 4. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計額であります。  
 5. 前連結会計年度において「コンビニエンスストア」セグメントに含めていた株式会社99イチバを「生鮮コンビニ」から「狭商圏小型スーパーマーケット」に業態変更したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より「総合小売業」セグメントに含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において「コンビニエンスストア」セグメントでは、土地の時価下落が著しい店舗及び閉店が予定されている店舗、営業活動から生じる損益が継続してマイナスである店舗について、2,392百万円の減損損失を計上しております。

(重要な負ののれん発生益)

当第2四半期連結累計期間において「コンビニエンスストア」セグメントでは、連結子会社の株式会社サークルKサンクスの株式を公開買付けにより取得したことに伴い、16,398百万円の負ののれん発生益を計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年8月6日付けで、一般募集及び第三者割当による増資、平成24年8月17日付けでオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による増資の払込を受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金と資本剰余金がそれぞれ12,058百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が22,187百万円、資本剰余金が70,883百万円となっております。

## 4. 決算参考資料

## I 連結決算

## (1) 連結決算 第2四半期の業績

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異	前期比
営業収益	513,224	537,276	▲24,051	95.5%
営業総利益	201,369	207,394	▲6,024	97.1%
営業利益	20,792	23,286	▲2,494	89.3%
経常利益	20,177	22,585	▲2,407	89.3%
四半期純利益	26,066	2,203	23,862	—

- ※ 少数株主利益 725百万円 (前期差異 ▲429百万円、前年比 62.8%)
- ※ 連結決算の営業収益は、平成20年2月期中間より6期連続の減収です。
- ※ 連結決算の営業利益は、平成22年2月期第2四半期累計以来の3期ぶりの減益です。
- ※ 連結決算の経常利益は、平成22年2月期第2四半期累計以来の3期ぶりの減益です。
- ※ 連結決算の四半期純利益は、平成23年2月期第2四半期累計以来の2期ぶりの増益で、「中間期の過去最高益」です。
- ※ 連結決算における営業収益の過去最高は、610,601百万円 (平成19年2月期中間)。
- ※ 連結決算における過去最高利益は、営業利益 26,120百万円 (平成15年2月期中間)。  
経常利益 24,745百万円 (平成15年2月期中間)。  
四半期純利益 6,387百万円 (平成11年2月期中間)。

## (2) 連結子会社の主な増減：除外一株式会社鈴丹

## (3) セグメント別の業績

百万円

	営業収益				営業利益			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
総合小売業	388,829	399,413	▲10,584	97.4%	6,970	8,401	▲1,430	83.0%
コンビニエンスストア	81,138	93,321	▲12,183	86.9%	11,478	12,522	▲1,044	91.7%
専門店	35,835	37,263	▲1,427	96.2%	276	276	0	99.9%
金融	8,293	8,195	98	101.2%	1,679	1,849	▲170	90.8%
その他	9,710	9,557	153	101.6%	391	254	136	153.6%
計	523,807	547,751	▲23,944	95.6%	20,795	23,305	▲2,509	89.2%
消去または全社	▲10,582	▲10,474	▲107	—	▲3	▲18	15	—
連結計	513,224	537,276	▲24,051	95.5%	20,792	23,286	▲2,494	89.3%

- ※ 従来、コンビニエンスストア事業に含まれていた欄99イチバにつきましては、当期より総合小売業に事業区分を変更しております。  
なお、前期についても変更後の事業区分に組替えをしております。

## (4) セグメント別の主な個別会社の情報

- ※ 設備投資は、工事ベース・経費除く。 特勤者 = 嘱託社員 + パートタイマー (換算) + アルバイト (換算)

○総合小売業 (ユニー香港の既存店伸長率は、現地通貨ベース)

百万円

	ユニー				ユニー香港			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
営業収益	377,092	386,499	▲9,406	97.6%	7,602	7,838	▲235	97.0%
直営売上高	357,937	367,721	▲9,784	97.3%	7,575	7,810	▲235	97.0%
営業利益	6,879	8,324	▲1,445	82.6%	151	103	48	146.7%
経常利益	6,725	9,356	▲2,630	71.9%	178	125	52	142.0%
四半期純利益	3,481	2,297	1,183	151.5%	149	117	31	126.4%
既存店伸長率	96.6%	99.2%	▲2.6%		102.2%	101.3%	0.9%	
期末店舗数	226店	226店	—	100.0%	3店	3店	—	100.0%
期中開店店舗数	1店	1店	—		—	1店	▲1店	
期中閉店店舗数	2店	3店	▲1店		—	—	—	
設備投資額	6,987	5,603	1,384	124.7%	12	412	▲400	2.9%

ユニー(株)(8270) 平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

期中開店店舗の売場面積	4,425 m <sup>2</sup>	2,000 m <sup>2</sup>	2,425 m <sup>2</sup>	221.3%	—	5,827 m <sup>2</sup>	▲5,827 m <sup>2</sup>	—
期末売場面積	1,683,727 m <sup>2</sup>	1,705,740 m <sup>2</sup>	▲22,013 m <sup>2</sup>	98.7%	32,735 m <sup>2</sup>	32,735 m <sup>2</sup>	—	100.0%
期末社員数	5,583人	5,784人	▲201人	96.5%	559人	577人	▲18人	96.9%
期中平均特勤者数	22,001人	22,264人	▲263人	98.8%	131人	142人	▲11人	92.3%

※ ユニー香港 期中平均換算レート：当期2Q 1香港ドル＝10.10 円、前期2Q 1香港ドル＝10.63 円

※ ユニー香港は円高の影響により現地通貨ベースでは増収となっています。

○コンビニエンスストア

百万円

	サークルKサンクス連結			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
営業収益	81,138	98,561	▲17,423	82.3%
直営売上高	19,230	37,606	▲18,376	51.1%
営業利益	12,226	13,293	▲1,066	92.0%
経常利益	12,032	13,159	▲1,126	91.4%
四半期純利益	5,605	3,221	2,384	174.0%
既存店伸長率	96.4%	104.6%	▲8.2%	
期末店舗数 (①+②)	6,265店	6,239店	26店	100.4%
①本 体	5,166店	5,028店	138店	102.7%
②エリアFC	1,099店	1,211店	▲112店	90.8%
設備投資額	13,337	12,011	1,326	111.0%
期末社員数	1,960人	2,075人	▲115人	94.5%
期中平均特勤者数	630人	661人	▲31人	95.2%

○専門店

百万円

	さが美連結				パレモ			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
営業収益	12,421	12,809	▲388	97.0%	20,824	14,259	6,565	146.0%
直営売上高	12,324	12,721	▲396	96.9%	20,633	14,142	6,491	145.9%
営業利益	▲306	▲438	132	—	531	545	▲13	97.6%
経常利益	▲291	▲440	149	—	776	564	211	137.5%
四半期純利益	▲388	▲866	478	—	1,683	▲114	1,797	—
既存店伸長率	100.6%	92.6%	8.0%		96.8%	89.8%	7.0%	
期末店舗数	300店	307店	▲7店	97.7%	797店	582店	215店	136.9%
期中開店店舗数	4店	—	4店		13店	24店	▲11店	
期中閉店店舗数	5店	13店	▲8店		32店	18店	14店	
設備投資額	77	24	52	315.1%	436	307	129	142.0%
期中開店店舗の売場面積	319 m <sup>2</sup>	—	319 m <sup>2</sup>	—	1,969 m <sup>2</sup>	3,250 m <sup>2</sup>	▲1,280 m <sup>2</sup>	60.6%
期末売場面積	38,214 m <sup>2</sup>	40,209 m <sup>2</sup>	▲1,994 m <sup>2</sup>	95.0%	139,297 m <sup>2</sup>	107,285 m <sup>2</sup>	32,012 m <sup>2</sup>	129.8%
期末社員数	620人	647人	▲27人	95.8%	258人	145人	113人	177.9%
期中平均特勤者数	944人	1,021人	▲77人	92.5%	2,657人	2,233人	424人	119.0%

	モリエ			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
営業収益	2,589	2,736	▲146	94.6%
直営売上高	2,540	2,683	▲143	94.7%
営業利益	62	▲99	161	—
経常利益	61	▲101	162	—
四半期純利益	52	▲158	211	—
既存店伸長率	99.2%	90.8%	8.4%	
期末店舗数	133店	141店	▲8店	94.3%
期中開店店舗数	1店	—	1店	
期中閉店店舗数	4店	5店	▲1店	

設備投資額	19	5	14	375.6%
期中開店店舗の売場面積	112 m <sup>2</sup>	—	112 m <sup>2</sup>	—
期末売場面積	17,133 m <sup>2</sup>	17,996 m <sup>2</sup>	▲863 m <sup>2</sup>	95.2%
期末社員数	18人	23人	▲5人	78.3%
期中平均特勤者数	419人	445人	▲26人	94.2%

○ 金融

百万円

	U C S			
	当期2Q	前期2Q	前期差異	前期比
営業収益	8,296	8,197	98	101.2%
営業利益	1,228	1,324	▲95	92.8%
経常利益	1,232	1,328	▲95	92.8%
四半期純利益	729	761	▲32	95.7%
カード会員数	320.9万人	319.9万人	1.0万人	100.3%

(5) 連結決算 有利子負債の内訳

百万円

	平成25年2月期 第2四半期連結	平成24年2月期	期首差異	平成24年2月期 第2四半期連結	前期差異
コマーシャルペーパー	10,000	59,500	▲49,500	29,000	▲19,000
短期借入金	2,313	5,391	▲3,078	8,296	▲5,983
長期借入金	224,356	255,217	▲30,861	242,944	▲18,588
小計	236,669	320,108	▲83,439	280,240	▲43,571
リース債務	17,211	15,596	1,615	13,905	3,306
合計	253,880	335,704	▲81,823	294,145	▲40,264

(6) 連結決算 販管費の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異	前期比
人件費	70,357	73,124	▲2,767	96.2%
広告費	12,192	11,633	559	104.8%
販売費	7,029	7,034	▲5	99.9%
賃借料	42,445	43,312	▲866	98.0%
減価償却費	15,242	14,904	338	102.3%
水道光熱費	7,378	7,152	226	103.2%
のれん償却	893	947	▲54	94.3%
その他	25,038	25,998	▲960	96.3%
販管費計	180,577	184,108	▲3,530	98.1%

(7) 連結決算 営業外収益の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
受取利息	411	419	▲7
受取配当金	248	256	▲8
負ののれん償却額	398	394	3
持分法による投資利益	346	121	224
受取補償金	132	162	▲29
その他	587	479	107
営業外収益計	2,123	1,834	289



## (8) 連結決算 営業外費用の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
支払利息	1,876	2,002	▲126
支払補償費	325	371	▲46
その他	536	160	375
営業外費用計	2,738	2,535	203

## (9) 連結決算 特別利益の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
固定資産売却益	67	114	▲46
貸倒引当金戻入額	—	188	▲188
段階取得に係る差益	—	258	▲258
負ののれん発生益	16,471	—	16,471
その他	64	148	▲83
特別利益計	16,602	710	15,892

## (10) 連結決算 特別損失の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
固定資産処分損	790	440	350
減損損失	2,552	2,670	▲117
災害による損失	—	2,453	▲2,453
投資有価証券評価損	345	384	▲38
資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額	—	8,481	▲8,481
その他	57	491	▲434
特別損失計	3,745	14,921	▲11,175

## (11) ユニー(株)及び主要子会社の総資産及び借入金

百万円

	総資産	有利子負債 (リース債務含む)	純資産	ユニーから の借入金	ユニー(株) 持株比率
ユニー	638,453	288,324	208,417	—	—
ユニー香港	4,811	—	3,042	—	100.00%
サークルKサンクス(連結)	263,417	17,024	148,350	—	96.45%
さが美(連結)	14,223	1,000	8,162	1,000	55.36%
パレモ	18,789	2,700	7,614	—	62.19%
モリエ	1,006	1,487	▲1,353	1,460	100.00%
UCS	105,321	46,404	18,571	—	81.31%

※ ユニー(株)持株比率は間接所有も含む

※ 子会社・関連会社への保証債務残高：(株)UCS 5,093百万円、(株)ユーライフ 2,937百万円

## II 連結決算通期(平成25年2月期)の業績予想

### (1) 連結決算通期の業績予想

百万円

	平成25年2月期	平成24年2月期	前期差異	前期比
営業収益	1,036,600	1,079,150	▲42,550	96.1%
営業利益	39,000	44,001	▲5,001	88.6%
経常利益	37,400	42,389	▲4,989	88.2%
当期純利益	35,800	8,323	27,476	430.1%

※ 少数株主利益 900百万円(前期差異 ▲3,132百万円、前年比 22.3%)

### (2) セグメント別の業績予想

百万円

	営業収益				営業利益			
	当期	前期	前期差異	前期比	当期	前期	前期差異	前期比
総合小売業	791,850	812,536	▲20,686	97.5%	13,630	17,905	▲4,275	76.1%
コンビニエンスストア	159,460	177,825	▲18,365	89.7%	20,470	20,564	▲94	99.5%
専門店	70,630	74,006	▲3,376	95.4%	780	745	34	104.7%
金融	16,500	16,411	88	100.5%	3,550	4,240	▲690	83.7%
その他	19,420	19,544	▲124	99.4%	590	566	23	104.2%
計	1,057,860	1,100,323	▲42,463	96.1%	39,020	44,021	▲5,001	88.6%
消去または全社	▲21,260	▲21,172	▲87	—	▲20	▲20	0	—
連結計	1,036,600	1,079,150	▲42,550	96.1%	39,000	44,001	▲5,001	88.6%

※ 従来、コンビニエンスストア事業に含まれていた(株)9イチノイツキにつきましては、当期より総合小売業に事業区分を変更しております。なお、前期についても変更後の事業区分に組替えをしております。

### (3) ユニー(株)及び主要連結子会社の業績予想

#### ○総合小売業

百万円

	ユニー				ユニー香港			
	当期	前期	前期差異	前期比	当期	前期	前期差異	前期比
営業収益	768,900	788,234	▲19,334	97.5%	14,490	14,702	▲211	98.6%
営業利益	14,200	18,209	▲4,009	78.0%	44	▲88	133	—
経常利益	17,200	19,894	▲2,694	86.5%	95	▲40	136	—
当期純利益	9,800	5,409	4,390	181.1%	▲120	33	▲153	—
既存店伸長率	97.1%	98.4%	▲1.3%		101.9%	98.7%	3.2%	
期末店舗数	227店	227店	—	100.0%	3店	3店	—	100.0%
期中開店店舗数	4店	3店	1店		—	1店	▲1店	
期中閉店店舗数	4店	5店	▲1店		—	—	—	
設備投資額	20,437	15,565	4,872	131.3%	12	477	▲465	2.5%
期中開店店舗の売場面積	16,545 m <sup>2</sup>	11,988 m <sup>2</sup>	4,557 m <sup>2</sup>	138.0%	—	5,827 m <sup>2</sup>	▲5,827 m <sup>2</sup>	—
期末売場面積	1,689,648 m <sup>2</sup>	1,708,818 m <sup>2</sup>	▲19,170 m <sup>2</sup>	98.9%	32,735 m <sup>2</sup>	32,735 m <sup>2</sup>	—	100.0%
期末社員数	5,480人	5,687人	▲207人	96.4%	611人	563人	48人	108.5%
期中平均特勤者数	22,214人	22,438人	▲224人	99.0%	120人	111人	9人	108.6%

※ ユニー香港 期中平均換算レート：当期1香港ドル＝10.10円、前期1香港ドル＝10.44円

※ ユニー香港は円高の影響により現地通貨ベースでは増収となります。

#### ○コンビニエンスストア

百万円

	サークルKサンクス連結			
	当期	前期	前期差異	前期比
営業収益	159,460	187,799	▲28,339	84.9%
営業利益	22,000	21,957	42	100.2%
経常利益	21,340	21,338	1	100.0%
当期純利益	11,450	9,378	2,071	122.1%
既存店伸長率	97.3%	103.1%	▲5.8%	

期末店舗数 (①+②)	6,329店	6,169店	160店	102.6%
①本 体	5,295店	5,084店	211店	104.2%
②エリアFC	1,034店	1,085店	▲51店	95.3%
設備投資額	26,440	24,226	2,214	109.1%
期末社員数	1,959人	1,972人	▲13人	99.3%
期中平均特勤者数	631人	631人	—	100.0%

○専門店

百万円

	さ が 美 連 結				パ レ モ			
	当 期	前 期	前期差異	前期比	当 期	前 期	前期差異	前期比
営業収益	25,100	25,953	▲853	96.7%	40,200	27,978	12,221	143.7%
営業利益	▲210	▲310	100	—	870	631	238	137.8%
経常利益	▲200	▲307	107	—	1,080	675	404	160.0%
当期純利益	▲400	▲824	424	—	1,700	▲190	1,890	—
既存店伸長率	102.9%	94.7%	8.2%		96.9%	92.3%	4.6%	
期末店舗数	299店	301店	▲2店	99.3%	806店	584店	222店	138.0%
期中開店店舗数	5店	3店	2店		40店	40店	—	
期中閉店店舗数	7店	22店	▲15店		50店	32店	18店	
設備投資額	164	81	83	203.1%	1,200	646	554	185.8%
期中開店店舗の売場面積	422㎡	251㎡	171㎡	168.3%	6,019㎡	5,774㎡	245㎡	104.3%
期末売場面積	38,228㎡	38,995㎡	▲766㎡	98.0%	140,647㎡	107,226㎡	33,421㎡	131.2%
期末社員数	605人	624人	▲19人	97.0%	258人	133人	125人	194.0%
期中平均特勤者数	945人	1,009人	▲64人	93.7%	3,160人	2,180人	980人	145.0%

	モ リ エ			
	当 期	前 期	前期差異	前期比
営業収益	5,331	5,595	▲264	95.3%
営業利益	115	5	109	—
経常利益	109	2	106	—
当期純利益	88	▲73	161	—
既存店伸長率	98.8%	92.7%	6.1%	
期末店舗数	134店	136店	▲2店	98.5%
期中開店店舗数	3店	1店	2店	
期中閉店店舗数	5店	11店	▲6店	
設備投資額	46	17	28	270.0%
期中開店店舗の売場面積	303㎡	105㎡	197㎡	288.1%
期末売場面積	17,186㎡	18,011㎡	▲825㎡	95.4%
期末社員数	18人	21人	▲3人	85.7%
期中平均特勤者数	423人	435人	▲11人	97.3%

○金融

百万円

	U C S			
	当 期	前 期	前期差異	前期比
営業収益	16,500	16,415	84	100.5%
営業利益	2,800	3,222	▲422	86.9%
経常利益	2,800	3,228	▲428	86.7%
当期純利益	1,680	1,740	▲60	96.5%
カード会員数	315.0万人	323.3万人	▲8.3万人	97.4%

(4) 連結ベースの設備投資及び減価償却費

億円

	平成25年2月期 第2四半期連結累計	平成25年2月期予想
設備投資	217	509
減価償却費	158	331

※ 設備投資は工事ベース・経費除く

III 個別決算

(1) 第2四半期の業績

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異	前期比
営業収益	377,092	386,499	▲ 9,406	97.6%
直営売上高	357,937	367,721	▲ 9,784	97.3%
営業総利益	106,246	109,204	▲ 2,958	97.3%
営業利益	6,879	8,324	▲ 1,445	82.6%
経常利益	6,725	9,356	▲ 2,630	71.9%
四半期純利益	3,481	2,297	1,183	151.5%

※ 営業収益は、平成23年2月期第2四半期累計より3期連続の減収です。  
 ※ 営業利益は、平成22年2月期第2四半期累計以来の3期ぶりの減益です。  
 ※ 経常利益は、平成22年2月期第2四半期累計以来の3期ぶりの減益です。  
 ※ 四半期純利益は、平成23年2月期第2四半期累計より3期連続の増益です。  
 ※ 個別決算における営業収益の過去最高は、407,579百万円(平成22年2月期第2四半期累計)です。  
 ※ 個別決算における過去最高利益は、営業利益 8,324百万円(平成24年2月期第2四半期累計)、  
 経常利益 9,356百万円(平成24年2月期第2四半期累計)、  
 四半期純利益 4,623百万円(平成3年2月期中間)。

(2) 上半期の新設店舗及び閉店店舗等

	店名	所在地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	前期上半期
新設店舗	アピタ佐原東店(建替)	茨城県稲敷市	6,392 m <sup>2</sup> (4,425 m <sup>2</sup> )	H24. 8. 3	ユーホーム桶狭間店 (業態変更)
テナント 増床店舗	けやきウォーク前橋 (アピタ前橋店)	群馬県前橋市	56,908 m <sup>2</sup> (13,205 m <sup>2</sup> )	H24. 5. 17	アピタ福井大和田店
閉店店舗	ピアゴ浜松泉町店(建替)	浜松市中区	5,587 m <sup>2</sup> (4,952 m <sup>2</sup> )	H24. 5. 20	ピアゴ今池店 アピタ佐原東店
	アピター一宮店(改築)	愛知県一宮市	25,408 m <sup>2</sup> (14,478 m <sup>2</sup> )	H24. 8. 19	ピアゴ西尾駅東店

※ 第2四半期期末店舗数は、前期同期末と同じ226店舗です。

(3) 設備投資額(工事ベース)

億円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
先行投資	7	0	7
新增設店	39	10	29
既存店活性化投資等	24	46	▲ 22
工事ベース合計	70	56	14
支払ベース合計	48	62	▲ 14

## (4) 有利子負債の内訳

百万円

	平成25年2月期 第2四半期	平成24年2月期	期首差異	平成24年2月期 第2四半期	前期差異
コマーシャルペーパー	10,000	59,500	▲49,500	29,000	▲19,000
短期借入金	87,146	7,581	79,565	7,406	79,740
長期借入金	191,178	203,894	▲12,716	187,226	3,952
合計	288,324	270,975	17,349	223,632	64,692
合計(関係会社借入除)	201,878	263,394	▲61,516	216,226	▲14,348

## (5) 財政状況

百万円

	平成25年2月期 第2四半期	平成24年2月期 第2四半期	前期差異
総資産	638,453	574,050	64,402
純資産	208,417	180,896	27,520
自己資本比率	32.6%	31.5%	1.1%

## (6) 配当金

- ・ 中間配当金は、普通配当11円とさせていただきます。

## (7) 売上伸長率

%

		平成25年2月期 第2四半期累計									前期 上半期
		3月	4月	5月	第1Q	6月	7月	8月	第2Q	上半期	
衣料品	既設店	104.8	99.7	97.7	100.3	98.2	88.2	104.4	96.3	98.3	98.6
	全店	107.4	98.7	100.9	101.9	93.5	87.5	104.8	94.5	98.0	95.6
住関連品	既設店	90.3	94.8	96.5	93.9	94.4	89.6	101.6	94.9	94.4	100.7
	全店	93.8	93.4	99.2	95.4	92.0	89.8	100.9	94.0	94.6	98.3
食品	既設店	95.5	97.2	98.0	96.9	97.9	94.1	98.3	96.8	96.9	98.9
	全店	99.9	95.8	100.7	98.7	97.0	94.9	98.9	97.0	97.8	97.6
直営	既設店	95.9	97.1	97.7	96.9	97.3	92.3	99.6	96.4	96.6	99.2
	全店	99.9	95.9	100.4	98.7	95.5	92.7	100.0	96.1	97.3	97.4

※ 既設店の売上伸長率は、曜日調整をしております。全店の売上伸長率は、曜日調整をしておりません。

※ 前年割れ店舗(既設店ベース) 183店/213店

<タイプ別既設店伸長率>

- ・ アピタタイプ 97.3% (前期上半期 99.0%)
- ・ ピアゴタイプ 95.4% (前期上半期 99.2%)
- ・ ユーホームタイプ 93.7% (前期上半期 102.9%)

## (8) 客数・客単価の状況(既設店)

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
買い上げ客数	96.4%	98.5%	▲2.1%
客単価	100.9%	101.1%	▲0.2%

## (9) 荒利率

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
衣料品	38.3%	37.4%	0.9%
住関連品	27.9%	28.3%	▲0.4%
食品	20.3%	20.8%	▲0.5%
直営	24.3%	24.6%	▲0.3%

(10) 商品回転日数 (期中平均在庫売価)

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
衣 料 品	82.9日	77.6日	5.3日
住 関 品	86.2日	80.9日	5.3日
食 品	5.7日	5.4日	0.3日
直 営	30.8日	29.1日	1.7日

※ 商品回転日数は、各月平均在庫売価で算出。

(11) ロス率

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
衣 料 品	18.5%	18.1%	0.4%
住 関 品	6.8%	5.8%	1.0%
食 品	1.2%	1.1%	0.1%
直 営	4.8%	4.5%	0.3%

(12) 販管費の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異	前 期 比
人 件 費	47,884	49,777	▲ 1,892	96.2%
広 告 費	6,504	6,052	452	107.5%
内 装 費	457	226	230	201.5%
賃 借 料	12,165	12,664	▲ 498	96.1%
減 価 償 却 費	7,379	7,570	▲ 190	97.5%
水 道 光 熱 費	6,135	5,846	289	104.9%
そ の 他	18,839	18,742	96	100.5%
販 管 費 計	99,367	100,880	▲ 1,512	98.5%

(13) 営業外損益の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
受 取 利 息	195	232	▲ 37
受 取 配 当 金	627	1,480	▲ 853
支 払 利 息	▲ 1,222	▲ 1,282	60
金 融 収 支	▲ 399	430	▲ 830
貸倒引当金繰入額	▲ 13	▲ 48	35
負ののれん償却額	391	391	—
そ の 他	▲ 132	257	▲ 390
営業外損益計	▲ 154	1,031	▲ 1,185

(14) 特別利益の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
固定資産売却益	39	32	6
貸倒引当金戻入益	—	60	▲ 60
特 別 利 益 計	40	93	▲ 52

(15) 特別損失の主な項目

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
固定資産処分損	660	355	305
減損損失	7	1	5
投資有価証券評価損	343	317	25
資産除去債務会計基準 の適用に伴う影響額	—	3,463	▲ 3,463
災害による損失	—	1,504	▲ 1,504
その他	0	410	▲ 410
特別損失計	1,012	6,052	▲ 5,040

IV 個別決算通期(平成25年2月期)の業績予想

(1) 個別決算通期の業績予想

百万円

	平成25年2月期	平成24年2月期	前期差異	前期比
営業収益	768,900	788,234	▲ 19,334	97.5%
営業総利益	215,490	222,476	▲ 6,986	96.9%
営業利益	14,200	18,209	▲ 4,009	78.0%
経常利益	17,200	19,894	▲ 2,694	86.5%
当期純利益	9,800	5,409	4,390	181.1%

※ 下半期の既設店伸長率は97.6%(前期下半期は97.7%)を見込んでいます。

※ 通期の既設店伸長率は、97.1%(前期は98.4%)を見込んでいます。

※ 下半期の荒利率は24.2%(前期下半期は24.6%)を見込んでいます。

※ 通期の荒利率は24.3%(前期は24.6%)を見込んでいます。

※ 期末の従業員数予想 31,600人

(2) 平成25年2月期(42期)業績予想の主な項目

百万円

	平成25年2月期予想	平成24年2月期実績	前期比
既設店伸長率	97.1%	98.4%	▲ 1.3%
営業収益	768,900	788,234	97.5%
直営売上高	730,570	750,165	97.4%
荒利率(%)	24.3%	24.6%	▲ 0.3%
営業総利益	215,490	222,476	96.9%
人件費	95,520	99,322	96.2%
広告費	13,180	12,813	102.9%
内装費	1,130	650	173.6%
賃借料	24,630	25,327	97.2%
減価償却費	15,350	15,665	98.0%
水道光熱費	12,530	11,877	105.5%
その他	38,950	38,609	100.9%
営業費計	201,290	204,266	98.5%
営業利益	14,200	18,209	78.0%
金融収支	2,200	420	522.9%
その他	800	1,264	63.2%
経常利益	17,200	19,894	86.5%
特別利益	40	32	122.1%
特別損失	3,040	9,292	32.7%
税前利益	14,200	10,635	133.5%
当期純利益	9,800	5,409	181.1%

(3) 下半期の新設店舗及び閉店店舗等予定

	店 名	所 在 地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	前期下半期
新 設 店 舗	ピアゴ新城店 (建替)	愛知県新城市	7,716 m <sup>2</sup> (5,246 m <sup>2</sup> )	H24. 11 月	ピアゴ蟹江店 (建替) アピタ富士吉原店 (建替)
	ユーホーム豊郷店 (ピアゴ豊郷店内)	滋賀県犬上郡	2,656 m <sup>2</sup> (2,656 m <sup>2</sup> )	H24. 11 月	
	ピアゴ可児店 (建替)	岐阜県可児市	6,380 m <sup>2</sup> (4,218 m <sup>2</sup> )	H24. 12 月	
増 床 店 舗	アピタ敦賀店	福井県敦賀市	15,174 m <sup>2</sup> (8,069 m <sup>2</sup> )	H24. 10. 11	
テ ナ ント 増 床 店 舗	アピタ本庄店	埼玉県本庄市	12,238 m <sup>2</sup> (7,617 m <sup>2</sup> )	H24. 9. 27	ピアゴ植田店
減 床 店 舗	ピアゴ豊郷店	滋賀県犬上郡	3,757 m <sup>2</sup> (2,975 m <sup>2</sup> )	H24. 11 月	
閉 店 店 舗	ピアゴ新城店 (建替)	愛知県新城市	5,439 m <sup>2</sup> (4,223 m <sup>2</sup> )	H24. 8. 21	ピアゴ乙川店
	ピアゴアラタマ店 (減築)	名古屋市南区	10,752 m <sup>2</sup> (7,250 m <sup>2</sup> )	H25. 2. 19	

※ 平成25年2月期期末店舗数は、前期末と同じ227店舗の予定です。

(4) 設備投資計画 (工事ベース)

億円

	平成25年2月期予想	平成24年2月期実績	前期差異
先 行 投 資	63	17	46
新 増 設 店	65	32	33
既存店活性化投資等	76	107	▲ 31
工事ベース合計	204	156	48
支払ベース合計	197	166	31

(5) 資金計画の概要

億円

			平成25年 2月期予想	平成24年 2月期実績
支払ベース設備投資	1		197	166
	2		801	4
	3	1+2	998	170
計	4		98	54
	5		▲ 45	▲ 38
	6		153	157
	7		▲ 10	▲ 9
	8		32	86
	9		25	1
	10		▲ 8	▲ 8
11	4+5+6+7+8+9+10	245	243	
12		▲ 10	▲ 22	
13		▲ 301	▲ 38	
14		241	—	
15		61	70	
16	11+12+13+14+15	236	253	
17	16-3	▲ 762	83	



## V 平成26年2月期について

### (1) 開閉店予定店舗 (平成24年10月現在)

	店名	所在地	営業面積 (直営面積)	開閉店日	総投資
新設店舗	ピアゴラフーズコア 今池店(建替)	名古屋市千種区	4,165 m <sup>2</sup> (1,322 m <sup>2</sup> )	H25年度上期	6.3億円
	ピアゴ浜松泉町店(建替)	浜松市中区	7,874 m <sup>2</sup> (5,921 m <sup>2</sup> )	H25年度上期	15.0億円
	アピタ西大和店	奈良県北葛城郡	26,777 m <sup>2</sup> (10,810 m <sup>2</sup> )	H25年度下期	62.2億円
	ユーホーム西大和店	奈良県北葛城郡	4,298 m <sup>2</sup> (4,298 m <sup>2</sup> )	H25年度下期	1.4億円
	アピター宮店(改築)	愛知県一宮市	27,769 m <sup>2</sup> (12,727 m <sup>2</sup> )	H25年度下期	51.8億円
	ピアゴアラタマ店(減築)	名古屋市南区	5,987 m <sup>2</sup> (4,443 m <sup>2</sup> )	H25年度下期	12.9億円

### (2) 資金計画の概要

億円

			平成26年2月期計画
支払ベース設備投資	1		298
内部留保	2		200
預り保証金	3		▲6
長期借入金	4		—
差入保証金戻り等	5		73
合計	6	2+3+4+5	267
過不足	7	6-1	▲31

## VI その他参考資料

### (1) 期末店舗数及び売場面積

	平成25年2月期 第2四半期	平成24年2月期 第2四半期	前期差異	前期比
店舗数	226店	226店	—	—
直営面積	1,683,727 m <sup>2</sup>	1,705,740 m <sup>2</sup>	▲22,013 m <sup>2</sup>	98.7%

### (2) 期末従業員数

	人 数	構成比		平均年齢		平均勤続年数		
		当期	前期	当期	前期	当期	前期	
社 員								
男子	4,480	4,639	14.0%	14.2%	43.2	42.6	20.3	19.8
女子	1,103	1,145	3.5%	3.5%	40.7	39.7	19.6	18.5
計	5,583	5,784	17.5%	17.7%	42.7	42.0	20.2	19.5
特勤者	26,350	26,943	82.5%	82.3%				
合計	31,933	32,727	100.0%	100.0%				

※ 特勤者は、嘱託社員+パートナー社員+パートタイマー+キャリア社員の実人員。(アルバイトは除く)

(3) 売場面積当り売上高・一人当り売上高の状況 (期末売場面積・期末従業員数基準) 千円

	平成25年2月期 第2四半期累計	平成24年2月期 第2四半期累計	前期差異
売場面積1㎡当り売上高	213	216	▲3
一人当り売上高	社員	63,576	536
	特勤者含む	11,236	▲27

(4) 地域別店舗数及び売上高

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計			平成24年2月期 第2四半期累計			前期比	既設 前年比
	店舗数	売上高	構成比	店舗数	売上高	構成比		
関東エリア	34	61,761	17.3%	33	63,827	17.4%	96.8%	96.5%
山静エリア	26	36,464	10.2%	26	36,922	10.0%	98.8%	95.6%
中京エリア	150	238,144	66.5%	151	244,408	66.5%	97.4%	97.0%
北陸エリア	16	21,329	6.0%	16	22,358	6.1%	95.4%	95.7%
※ 合計	226	357,937	100.0%	226	367,721	100.0%	97.3%	96.6%

※ 合計には、本社他の売上高が含まれています。

(5) タイプ別店舗数及び売上高

百万円

	平成25年2月期 第2四半期累計			平成24年2月期 第2四半期累計			前期比	既設 前年比
	店舗数	売上高	構成比	店舗数	売上高	構成比		
アピタ	96	232,955	65.3%	95	236,378	64.5%	98.6%	97.3%
ピアゴ	121	118,299	33.1%	122	124,491	34.0%	95.0%	95.4%
ユーホーム	9	5,550	1.6%	9	5,757	1.5%	96.4%	93.7%
合計	226	356,804	100.0%	226	366,627	100.0%	97.3%	96.6%

(6) 商品別売上高

百万円

		平成25年2月期 第2四半期累計		平成24年2月期 第2四半期累計		前年 同期 対比	平成24年2月期	
		売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
商 品 別 売 上 高	婦人衣料	15,547	4.3%	15,887	4.3%	97.9%	31,504	4.2%
	子供衣料	7,601	2.1%	7,753	2.1%	98.1%	15,786	2.1%
	紳士衣料	9,519	2.7%	9,427	2.6%	101.0%	20,023	2.7%
	洋品雑貨	9,159	2.6%	9,538	2.6%	96.0%	18,545	2.5%
	肌着類	13,646	3.8%	13,993	3.8%	97.5%	29,388	3.9%
	衣料品小計	55,475	15.5%	56,600	15.4%	98.0%	115,248	15.4%
	住居関連品	10,259	2.9%	11,654	3.2%	88.0%	23,463	3.1%
	日用雑貨	46,659	13.0%	48,476	13.2%	96.3%	100,343	13.4%
	住関連品小計	56,919	15.9%	60,130	16.4%	94.7%	123,807	16.5%
	生鮮食品	139,767	39.1%	142,749	38.8%	97.9%	293,569	39.1%
	加工食品	100,011	27.9%	102,309	27.8%	97.8%	205,562	27.4%
	食料品小計	239,779	67.0%	245,059	66.6%	97.9%	499,131	66.5%
	商品供給高	177	0.1%	179	0.1%	99.0%	388	0.1%
その他	5,585	1.6%	5,751	1.6%	97.1%	11,589	1.5%	
合計	357,937	100.0%	367,721	100.0%	97.3%	750,165	100.0%	

## VI 株式会社サークルKサンクス決算

## (1) 決算の概要

## ① 連結業績

(単位:百万円)

	11/8		12/2		12/8		13/2(予)	
		前年同期比		前期比		前年同期比		前期比
チェーン全店売上高	497,806	+7.3%	979,815	+6.1%	487,724	-2.0%	968,900	-1.1%
本体(単体)	455,190	+5.9%	896,403	+4.8%	451,343	-0.8%	899,010	+0.3%
連結子会社	42,615	+24.4%	83,411	+22.3%	36,381	-14.6%	69,890	-16.2%
営業総収入	98,561	+0.3%	187,799	-2.3%	81,138	-17.7%	159,460	-15.1%
加盟店からの収入	54,954	+6.0%	108,337	+5.4%	55,929	+1.8%	-	-
不動産賃貸収入	2,551	-5.6%	5,033	-5.4%	2,514	-1.5%	-	-
自営店売上高	37,606	-6.6%	67,598	-12.6%	19,230	-48.9%	-	-
その他	3,447	-0.2%	6,829	-0.1%	3,463	+0.5%	-	-
営業総利益	69,792	+3.5%	135,855	+2.1%	66,360	-4.9%	131,750	-3.0%
販売費及び一般管理費	56,499	-0.8%	113,898	-0.6%	54,134	-4.2%	109,750	-3.6%
人件費	11,249	+1.2%	22,713	+0.5%	10,390	-7.6%	-	-
広告・販促費	3,459	-3.4%	7,305	+0.9%	3,306	-4.4%	-	-
賃借料	22,356	+1.5%	44,677	+1.1%	22,262	-0.4%	-	-
設備リース料	2,934	-12.4%	5,730	-11.7%	2,599	-11.4%	-	-
減価償却費	6,143	+9.9%	12,900	+10.5%	6,719	+9.4%	-	-
その他	10,356	-8.1%	20,571	-8.0%	8,855	-14.5%	-	-
営業利益	13,293	+26.3%	21,957	+18.2%	12,226	-8.0%	22,000	+0.2%
営業外収益	440	-11.1%	802	-11.0%	415	-5.7%	-	-
営業外費用	574	-12.7%	1,422	-28.8%	609	+6.1%	-	-
経常利益	13,159	+26.9%	21,338	+22.1%	12,032	-8.6%	21,340	+0.0%
特別利益	541	+864.4%	2,682	+2,800.0%	91	-83.1%	-	-
特別損失	7,626	+152.2%	8,537	+97.8%	2,524	-66.9%	-	-
当期(四半期)純利益	3,221	-19.0%	9,378	+30.9%	5,605	+74.0%	11,450	+22.1%

(注) 1. 各決算期の対象となる連結子会社は下記の通りです。

11/8、12/2 : サンクス青森、サンクス西埼玉、サンクス北関東、サンクス西四国、サンクス・ホクリア、サンクス東埼玉、ゼロネットワークス、99イチバ、リテイルスタッフの9社

12/8 : サンクス青森、サンクス西埼玉、サンクス北関東、サンクス西四国、サンクス・ホクリア、サンクス東埼玉、ゼロネットワークス、リテイルスタッフの8社

13/2(予) : サンクス西埼玉、サンクス北関東、サンクス西四国、サンクス・ホクリア、サンクス東埼玉、ゼロネットワークス、リテイルスタッフの7社

なお、株式会社99イチバの当社保有の全株式を2012年2月21日付で同社に譲渡したため、株式会社99イチバは当社の親会社であるユニー株式会社の完全子会社となっております。

また、2012年12月1日付にて、当社はサンクス青森株式会社を吸収合併する予定です。

2. 自営店売上高には下記のゼロネットワークスの営業総収入が含まれています。

ゼロネットワークス営業総収入(11/8:3,071百万円、12/2:6,013百万円、12/8:2,982百万円)

## ② 連結子会社の状況

(単位:百万円)

	12/8				13/2(予)			
	コンビニ6社	ゼロネットワークス	リテイルスタッフ	連結調整	コンビニ5社	ゼロネットワークス	リテイルスタッフ	連結調整
チェーン全店売上高	36,381	-	-	-	69,890	-	-	-
営業総収入	6,659	2,982	932	-771	12,705	5,493	1,684	-1,583
営業利益	184	340	29	-143	164	624	32	-269

(注) 2012年12月1日付にて、当社は連結子会社のサンクス青森株式会社を吸収合併する予定です。

③ 投資等の状況

(単位:百万円)

	11/8	12/2	12/8	13/2(予)
新設店投資	6,043	12,651	7,380	14,894
既存店投資	1,109	2,155	1,084	2,298
システム関連投資	787	1,577	776	1,711
本部関連投資等	527	1,097	667	1,107
設備投資計(1)	8,466	17,479	9,906	20,010
リース対応分(2)	3,545	6,747	3,431	6,430
総投資額(1+2)	12,011	24,226	13,337	26,440
減価償却費および償却費	6,143	12,900	6,719	14,297

(注) 1. 設備投資額は、有形固定資産、無形固定資産、長期前払費用及び敷金保証金における増加額の合計であり、経費処理している投資額は含んでおりません。

2. 10/2期より、リース取引に関する会計基準等が適用され、リース取引開始日が09年3月1日以降の所有権移転外ファイナンス・リース取引について、リース資産として計上しております。

(2) 売上の状況

平均日販・客数・客単価(単体)

		11/8		12/2		12/8		13/2(予)	
		前年同期比 差異		前期比 差異		前年同期比 差異		前期比 差異	
既存店	平均日販	501	+22	493	+15	486	-18		
	平均客数(人)	838	-10	818	-6	814	-30		
	平均客単価(円)	597	+33	603	+22	597	-1		
	既存店売上前年比	+4.6%	-	+3.1%	-	-3.6%	-	-2.7%	-
	全店平均日販	497	+27	489	+18	481	-16		
	新店平均日販	455	-5	418	-13	418	-37		

(注) 1. 当社における既存店とは、各月において前年同月、当年同月とも月間を通して稼働している店舗を指します。

2. 既存店の前期比増減額は、該当期の既存店の当年と前年の差額であり、前期の既存店との差額ではありません。

(3) 商品・サービスの状況

商品群別 売上高前期比・販売構成比・値入率(単体)

	11/8			12/2			12/8			13/2(予)		
	売上高 前年同期比	構成比	値入率		売上高 前年同期比	構成比	値入率		売上高 前年同期比	構成比	値入率	
			前年同期比				前期比				前年同期比	
ファーストフード	+2.1%	16.5%	37.7%	+1.1%	+3.8%	16.8%	38.1%	+1.1%	+3.4%	17.2%	38.2%	+0.5%
生鮮食品	-2.4%	11.9%	34.8%	+0.0%	-2.3%	11.7%	34.9%	+0.0%	-1.8%	11.8%	34.9%	+0.1%
加工食品	-1.8%	27.4%	37.8%	+0.5%	-1.1%	26.9%	38.1%	+0.7%	-1.6%	27.2%	38.7%	+0.9%
酒	-4.0%	5.0%			-2.6%	4.9%			-0.8%	5.0%		
非食品	+18.6%	38.1%	15.1%	-1.1%	+12.4%	38.0%	15.0%	-0.8%	-3.3%	37.2%	14.9%	-0.2%
たばこ	+26.7%	30.5%			+17.6%	30.5%			-1.8%	30.3%		
サービス	+1.2%	6.1%	5.1%	-0.1%	+6.3%	6.6%	5.0%	-0.3%	+8.2%	6.6%	4.9%	-0.2%
全商品計	+5.9%	100.0%	27.16%	-0.77%	+4.8%	100.0%	27.14%	-0.55%	-0.8%	100.0%	27.40%	+0.24%
												+0.3%
												27.45%
												+0.31%

※カテゴリーの内訳は以下の通りです。

ファーストフード : 米飯、調理パン、調理麺、惣菜、カウンターフーズ  
 生鮮食品 : チルド飲料、パン、デザート、日配食品  
 加工食品 : ソフトドリンク、酒類、菓子、ラーメン、アイスクリーム、乾物等

非食品 : たばこ、雑誌・新聞、DVDソフト、化粧品、ほか雑貨類等  
 サービス : チケット、ネットプリカ、切手、宅配便

(4) 店舗の状況

① 出店・閉店数の推移

(単位:店)

		11/8	12/2	12/8	13/2(予)
本体 (単体)	開店	152	325	176	358
	リロケート	28	53	29	58
	閉店	125	242	94	220
	純増減	+27	+83	+82	+138
	期末	5,028	5,084	5,166	5,295
エリア FC計	開店	27	51	29	65
	閉店	89	239	15	43
	純増減	-62	-188	+14	+22
	期末	1,211	1,085	1,099	1,034
グル ープ 合計	開店	179	376	205	423
	閉店	214	481	109	263
	純増減	-35	-105	+96	+160
	期末	6,239	6,169	6,265	6,329

(注) 1. 12/2におけるエリアFC計およびグループ合計の閉店店舗数には、2011年7月1日をもってエリア・フランチャイズ契約を解消した株式会社サンクスアンドアソシエイツ富山の閉店数75店のほか、同じく2012年2月29日をもって契約解消した株式会社シー・ヴィ・エス・ペイエリアの閉店数127店を含んでいます。

2. 上記には株式会社99イチバの開店数、閉店数および期末店舗数は含んでいません。なお、株式会社99イチバの当社保有の全株式を2012年2月21日付で同社に譲渡したため、株式会社99イチバは当社の親会社であるユニー株式会社の完全子会社となっております。

3. 2012年12月1日付にて、当社は連結子会社のサンクス青森株式会社を吸収合併する予定です。

② 条件別店舗数(単体)

(単位:店)

	11/8			12/2			12/8		
		サークルK	サンクス		サークルK	サンクス		サークルK	サンクス
24時間営業店	4,975	2,921	2,054	5,014	2,954	2,060	5,084	3,011	2,073
構成比	98.9%	99.4%	98.4%	98.6%	99.0%	98.1%	98.4%	98.7%	98.0%
酒有り店	4,832	2,814	2,018	4,980	2,921	2,059	5,097	3,007	2,090
構成比	96.1%	95.7%	96.6%	98.0%	97.9%	98.1%	98.7%	98.6%	98.8%
たばこ有り店	4,774	2,883	1,891	4,845	2,930	1,915	4,946	2,998	1,948
構成比	94.9%	98.1%	90.6%	95.3%	98.2%	91.2%	95.7%	98.3%	92.1%
駐車場設置店	4,010	2,756	1,254	4,069	2,799	1,270	4,135	2,854	1,281
構成比	79.8%	93.7%	60.1%	80.0%	93.8%	60.5%	80.0%	93.6%	60.5%
全店	5,028	2,940	2,088	5,084	2,985	2,099	5,166	3,050	2,116
構成比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

③ タイプ別店舗数(単体)

(単位:店)

	11/8			12/2			12/8			
		サークルK	サンクス		サークルK	サンクス		サークルK	サンクス	
Aタイプ	1,076	828	248	1,058	812	246	1,054	805	249	
前期末比	-28	-17	-11	-46	-33	-13	-4	-7	+3	
Eタイプ	357	-	357	347	-	347	330	2	328	
前期末比	-11	-	-11	-21	-	-21	-17	+2	-19	
Cタイプ	3,266	1,885	1,381	3,481	2,041	1,440	3,625	2,141	1,484	
前期末比	+88	+67	+21	+303	+223	+80	+144	+100	+44	
自営店	直営店	178	124	54	153	102	51	145	93	52
	経営委託店	151	103	48	45	30	15	12	9	3
		329	227	102	198	132	66	157	102	55
	前期末比	-22	-15	-7	-153	-110	-43	-41	-30	-11
合計	5,028	2,940	2,088	5,084	2,985	2,099	5,166	3,050	2,116	
前期末比	+27	+35	-8	+83	+80	+3	+82	+65	+17	



(5) 都道府県別店舗数

サークルKサンクス期末店舗数(グループ合計)

(単位:店)

		11/8		12/2		12/8		サークルK	サンクス	
		サークルK	サンクス	サークルK	サンクス	サークルK	サンクス			
北海道		191	-	191	191	-	191	193	-	193
東北	青森	180	108	72	181	107	74	184	106	78
	岩手	90	8	82	91	8	83	92	8	84
	秋田	95	15	80	93	14	79	93	13	80
	宮城	103	-	103	105	-	105	106	-	106
	山形	48	-	48	46	-	46	47	-	47
	福島	21	-	21	19	-	19	19	-	19
	東北計	<b>537</b>	<b>131</b>	<b>406</b>	<b>535</b>	<b>129</b>	<b>406</b>	<b>541</b>	<b>127</b>	<b>414</b>
関東	群馬	13	-	13	14	-	14	15	-	15
	栃木	47	-	47	48	-	48	49	-	49
	茨城	54	-	54	54	-	54	52	-	52
	千葉	182	-	182	130	-	130	130	-	130
	埼玉	182	-	182	181	-	181	182	-	182
	東京	674	75	599	601	71	530	606	70	536
	神奈川	335	129	206	343	128	215	347	125	222
	関東計	<b>1,487</b>	<b>204</b>	<b>1,283</b>	<b>1,371</b>	<b>199</b>	<b>1,172</b>	<b>1,381</b>	<b>195</b>	<b>1,186</b>
甲信越	新潟	98	98	-	99	99	-	101	101	-
	長野	132	132	-	136	136	-	136	136	-
	甲信越計	<b>230</b>	<b>230</b>	<b>-</b>	<b>235</b>	<b>235</b>	<b>-</b>	<b>237</b>	<b>237</b>	<b>-</b>
北陸	福井	60	42	18	62	43	19	63	44	19
	富山	71	70	1	72	71	1	76	75	1
	石川	195	113	82	195	115	80	199	118	81
	北陸計	<b>326</b>	<b>225</b>	<b>101</b>	<b>329</b>	<b>229</b>	<b>100</b>	<b>338</b>	<b>237</b>	<b>101</b>
東海	静岡	338	297	41	344	302	42	350	307	43
	岐阜	262	247	15	264	251	13	271	262	9
	愛知	1,061	878	183	1,077	902	175	1,102	936	166
	三重	227	200	27	232	205	27	237	211	26
	東海計	<b>1,888</b>	<b>1,622</b>	<b>266</b>	<b>1,917</b>	<b>1,660</b>	<b>257</b>	<b>1,960</b>	<b>1,716</b>	<b>244</b>
関西	滋賀	55	47	8	54	47	7	57	49	8
	京都	166	109	57	165	108	57	169	110	59
	兵庫	168	56	112	170	57	113	174	57	117
	大阪	403	164	239	404	167	237	401	166	235
	奈良	82	45	37	82	46	36	83	47	36
	和歌山	21	21	-	22	22	-	23	23	-
	関西計	<b>895</b>	<b>442</b>	<b>453</b>	<b>897</b>	<b>447</b>	<b>450</b>	<b>907</b>	<b>452</b>	<b>455</b>
中国	岡山	129	86	43	129	86	43	128	86	42
	広島	53	5	48	53	5	48	54	5	49
	中国計	<b>182</b>	<b>91</b>	<b>91</b>	<b>182</b>	<b>91</b>	<b>91</b>	<b>182</b>	<b>91</b>	<b>91</b>
四国	香川	66	16	50	70	17	53	71	18	53
	徳島	87	16	71	86	16	70	87	17	70
	愛媛	153	100	53	152	99	53	153	99	54
	高知	60	32	28	59	32	27	60	33	27
	四国計	<b>366</b>	<b>164</b>	<b>202</b>	<b>367</b>	<b>164</b>	<b>203</b>	<b>371</b>	<b>167</b>	<b>204</b>
九州	福岡	29	-	29	37	-	37	44	-	44
	熊本	27	-	27	27	-	27	27	-	27
	鹿児島	81	-	81	81	-	81	84	-	84
	九州計	<b>137</b>	<b>-</b>	<b>137</b>	<b>145</b>	<b>-</b>	<b>145</b>	<b>155</b>	<b>-</b>	<b>155</b>
全国計	<b>6,239</b>	<b>3,109</b>	<b>3,130</b>	<b>6,169</b>	<b>3,154</b>	<b>3,015</b>	<b>6,265</b>	<b>3,222</b>	<b>3,043</b>	
都道府県数	38	26	35	38	26	35	38	26	35	

(注) 1. 2011年7月1日をもって株式会社サンクスアンドアソシエイツ富山とのエリア・フランチャイズ契約を解消しております。  
2. 2012年2月29日をもって株式会社シー・ヴィ・エス・ペイエリアとのエリア・フランチャイズ契約を解消しております。

(6) サークルKサンクスグループの状況

① 売上高の推移

(単位:百万円)

		11/8	12/2	12/8
本 体	全 店	455,190	896,403	451,343
	前年同期比	+5.9%	+4.8%	-0.8%
	既存店前年比	+4.6%	+3.1%	-3.6%
エ リ ア F C 計	全 店	105,518	201,512	86,531
	前年同期比	+4.4%	+0.2%	-18.0%
	既存店前年比	+5.5%	+3.7%	-4.3%
グ ル ー プ 合 計	全 店	560,709	1,097,915	537,874
	前年同期比	+5.6%	+4.0%	-4.1%
	既存店前年比	+4.8%	+3.2%	-3.7%

(注)1. 12/2におけるエリアFC計およびグループ合計の売上高には、2011年7月1日をもってエリア・フランチャイズ契約を解消した株式会社サンクスアンドアソシエイツ富山のほか、同じく2012年2月29日をもって契約解消した株式会社シー・ヴィ・エス・ベイエリアの実績を含んでいます。

2. 上記には99イチバの売上高(11/8:5,236百万円、12/2:9,969百万円)は含んでいません。  
なお、株式会社99イチバの当社保有の全株式を2012年2月21日付で同社に譲渡したため、株式会社99イチバは当社の親会社であるユニー株式会社の完全子会社となっております。

② エリアフランチャイザーの状況

	出資比率	店舗数(店)				売上高(百万円)		
		開店	閉店	純増減	期末		前年同期比	
1	サンクス青森(株)	100%連結 子会社	0	0	0	74	5,773	+5.2%
2	サンクス西埼玉(株)	100%連結 子会社	5	2	+3	98	7,388	-0.5%
3	(株)サンクス北関東	100%連結 子会社	1	0	+1	49	3,559	-1.9%
4	サンクス西四国(株)	100%連結 子会社	1	0	+1	81	6,127	-3.9%
5	(株)サンクス・ホクリア	100%連結 子会社	5	4	+1	100	8,266	-5.7%
6	サンクス東埼玉(株)	100%連結 子会社	0	1	-1	67	5,266	-7.5%
7	サークルケイ四国(株)	35.0%	5	2	+3	172	14,354	-1.3%
8	サンクス東海(株)	19.0%	2	2	0	120	9,376	-0.7%
9	サンクス京阪奈(株)	19.0%	6	3	+3	104	8,804	-4.8%
10	(株)サンクスアンドアソシエイツ東四国	31.0%	1	1	0	123	9,981	-1.6%
11	南九州サンクス(株)	19.0%	3	0	+3	111	7,633	-9.6%
合 計			29	15	+14	1,099	86,531	-18.0%

(注)1. 11/8期におけるエリアフランチャイザー合計の売上高には、2011年7月1日をもってエリア・フランチャイズ契約を解消した株式会社サンクスアンドアソシエイツ富山のほか、同じく2012年2月29日をもって契約解消した株式会社シー・ヴィ・エス・ベイエリアの実績を含んでいます。

2. 2012年12月1日付にて、当社は連結子会社のサンクス青森株式会社を吸収合併する予定です。